

4.8.2 テレビ受信障害

(1) 現況調査

ア. テレビ電波（地上波）の受信状況

ア) テレビ電波（地上波）の受信状況

調査地点におけるテレビ電波の受信状況は、表 4.8.2-1 に示すとおりである。

各放送局の画像評価は、東京局（東京スカイツリーから送信される地上デジタル放送）は、「○（正常に受信）」が 15～33 地点、「△：（ブロックノイズや画面フリーズあり）」が 2～7 地点、「×（受信不能）」が 0～16 地点であった。横浜局（TVK タワーから送信される地上デジタル放送）は、すべての地点で「○（正常に受信）」であった。

品質評価については、東京局は、「A（きわめて良好）」が 8～16 地点、「B（良好）」が 5～11 地点、「C（おおむね良好）」が 2～10 地点、「D（不良）」が 2～7 地点、「E（受信不能）」が 0～16 地点であった。横浜局は、「A（きわめて良好）」が 11 地点、「B（良好）」が 2 地点、「C（おおむね良好）」が 2 地点であり、「D（不良）」、「E（受信不能）」の地点はなかった。

東京局の端子電圧は 19.9～67.4dB(μ V)であり、50dB(μ V)を下回る地点が 20～35 地点と多くみられた。特に MX テレビについてはすべての地点で 50dB(μ V)を下回っていた。横浜局の端子電圧は 49.9～84.2dB(μ V)であり、1 地点を除いて 50dB(μ V)以上であった。

表 4.8.2-1 テレビ電波の受信状況（地上デジタル波）調査結果の概要

区分	東京局								横浜局	
	広域局							県域局	県域局	
	NHK 総合 27ch	NHK 教育 26ch	日本 テレビ 25ch	テレビ 朝日 24ch	TBS テレビ 22ch	テレビ 東京 23ch	フジ テレビ 21ch	MX テレビ 16ch	テレビ 神奈川 18ch	
画像評価	○	32	31	33	31	28	31	30	15	15
	△	3	3	2	4	7	3	5	4	0
	×	0	1	0	0	0	1	0	16	0
	計	35	35	35	35	35	35	35	35	15
品質評価	A	16	13	15	16	12	15	14	8	11
	B	9	8	11	7	11	9	9	5	2
	C	7	10	7	8	5	7	7	2	2
	D	3	3	2	4	7	3	5	4	0
	E	0	1	0	0	0	1	0	16	0
計	35	35	35	35	35	35	35	35	35	15
端子電圧(dB(μ V))	33.0 ～67.0	30.6 ～66.0	32.9 ～67.3	34.8 ～67.4	33.6 ～65.8	31.7 ～66.9	33.8 ～65.4	19.9 ～48.7	49.9 ～84.2	
	50dB(μ V)未満	21	23	22	23	20	23	22	35	1
	50dB(μ V)以上	14	12	13	12	15	12	13	0	14

(イ) ケーブルテレビ等の加入状況

調査対象とした計画地東側、南西側及び北側にケーブルテレビに加入している建物が見られた。

(2) 予測及び評価

ア. 予測

(ア) 地上デジタル放送

計画建築物による地上デジタル放送の遮へい障害の影響範囲は、表 4.8.2-2 及び図 4.8.2-1 に示すとおりである。

東京スカイツリーから送信される地上デジタル放送については、広域局が南南西方向に最大距離約 1,010m、最大幅約 90m、県域局が南南西方向に最大距離約 3,940m、最大幅約 90m の範囲で発生すると予測する。TVK タワーから送信される地上デジタル放送については、東方向に最大距離約 50m、最大幅約 40m の範囲で発生すると予測する。

テレビ受信障害の影響を受ける建物は、表 4.8.2-3 に示すとおりである。東京スカイツリーから送信される地上デジタル放送については、広域局が 188 棟（うち対策済 73 棟）、県域局が 659 棟（うち対策済 328 棟）と予測する。TVK タワーから送信される地上デジタル放送については、2 棟（うち対策済 2 棟）と予測する。

なお、地上デジタル放送の反射障害は、地上デジタル放送の電波が電気的な雑音の影響を受けにくく、受信障害に強い伝送方式を採用しているため、反射障害の影響はないものと予測する。

(イ) 衛星放送

計画建築物による衛星放送の受信障害の影響範囲は、表 4.8.2-3 及び図 4.8.2-2 に示すとおり、計画建築物の北東方向に最大距離約 150m、最大幅約 80m と予測する。

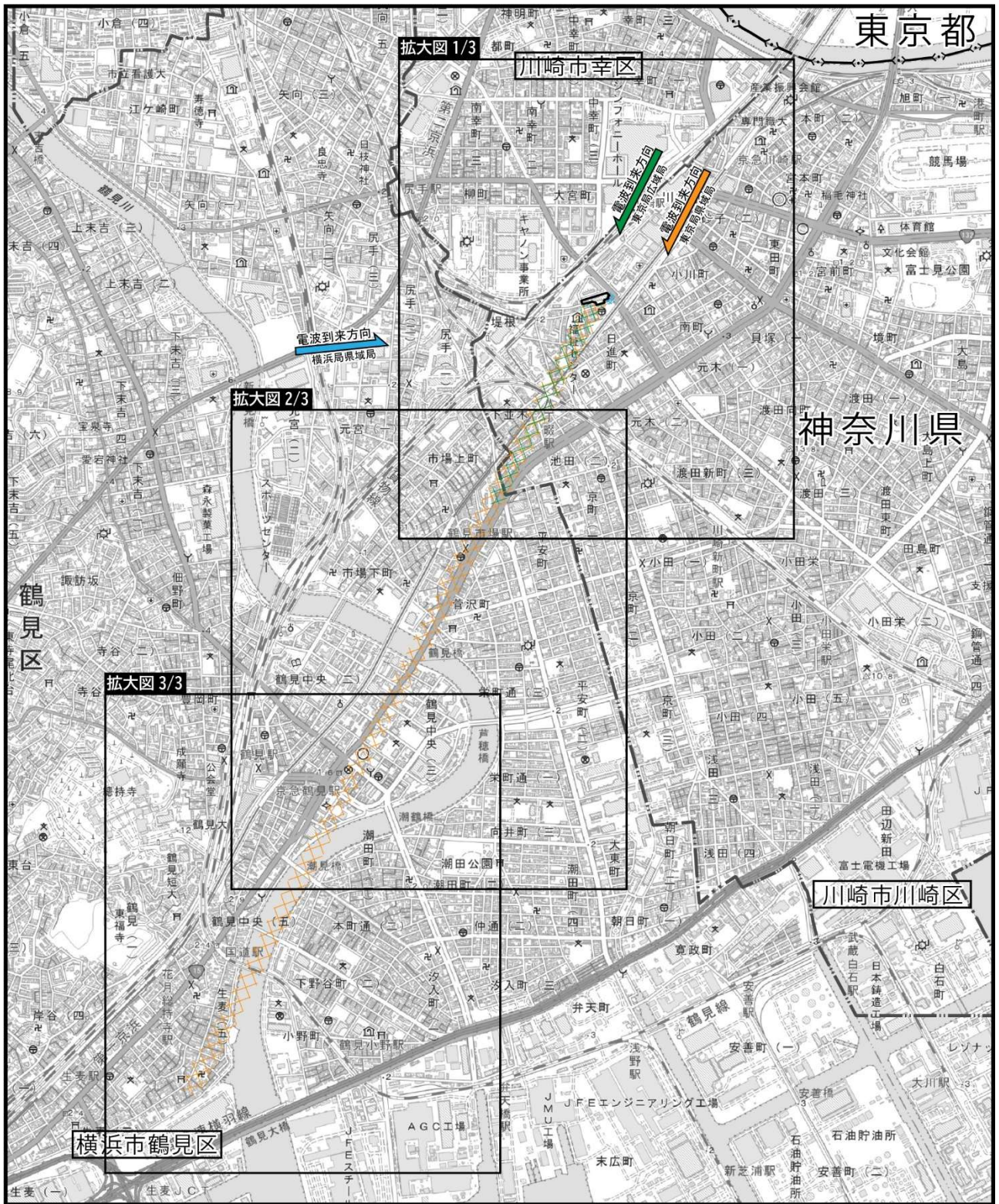
また、表 4.8.2-3 に示すとおり、テレビ受信障害の影響を受ける建物は 7 棟と予測する。

表 4.8.2-2 テレビ受信障害予測範囲

区分		種類	方向	最大距離	最大幅
地上デジタル放送	東京スカイツリー (広域局)	遮へい障害	南南西	約 1,010m	約 90m
	東京スカイツリー (県域局)	遮へい障害	南南西	約 3,940m	約 90m
	TVK タワー (県域局)	遮へい障害	東	約 50m	約 40m
衛星放送		遮へい障害	北東	約 150m	約 80m

表 4.8.2-3 テレビ受信障害予測建物棟数

区分		種類	受信障害 建物棟数	対策済み 建物棟数
地上デジタル放送	東京スカイツリー (広域局)	遮へい障害	188 棟	73 棟
	東京スカイツリー (県域局)	遮へい障害	659 棟	328 棟
	TVK タワー (県域局)	遮へい障害	2 棟	2 棟
衛星放送		遮へい障害	7 棟	0 棟



凡例

- | | | | |
|--|-----|--|------------------------|
| | 計画地 | | 遮へい障害予測範囲
(東京局 広域局) |
| | 都県界 | | 遮へい障害予測範囲
(東京局 県域局) |
| | 市界 | | 遮へい障害予測範囲
(横浜局 県域局) |
| | 区界 | | |

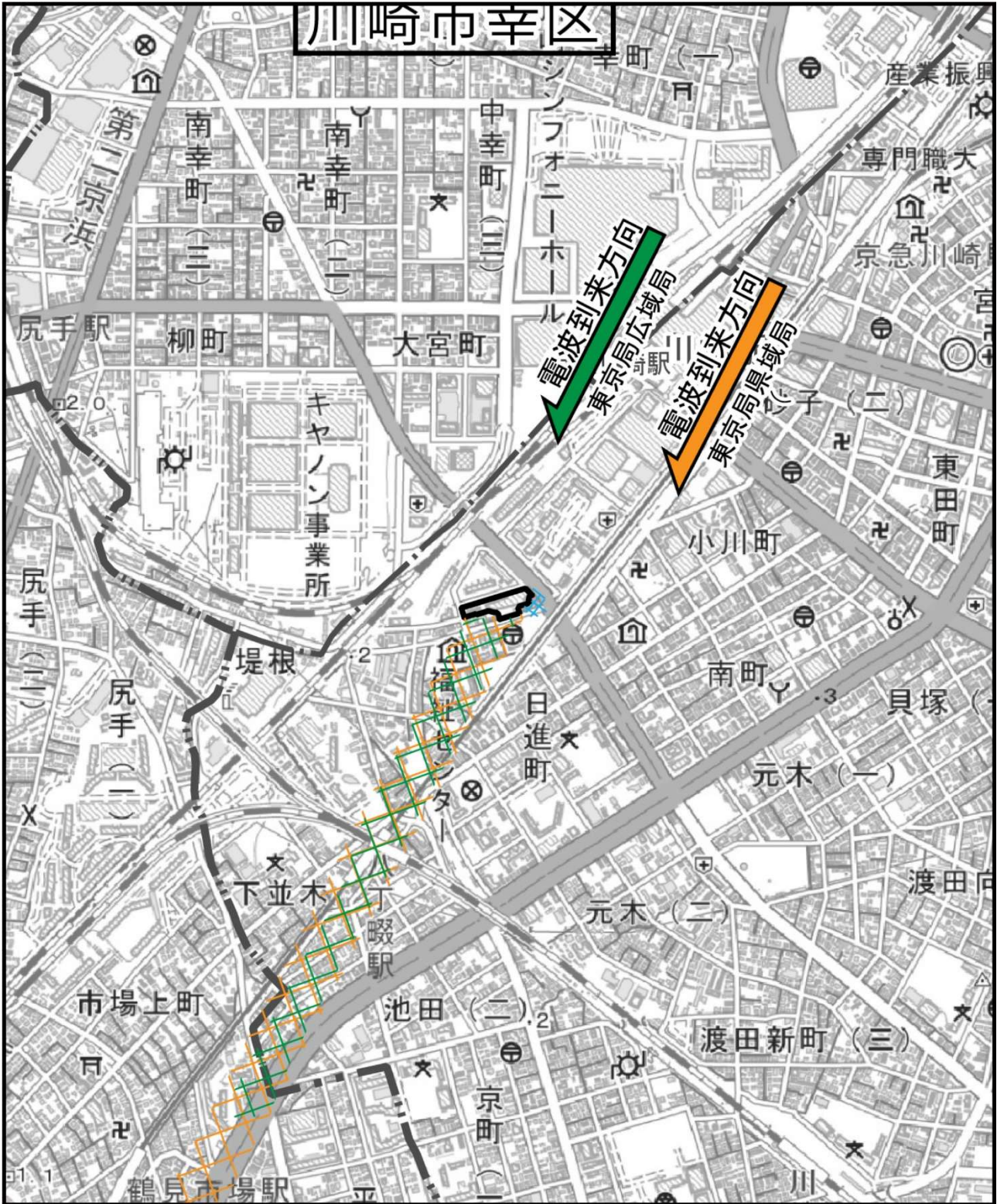


Scale 1:25,000

0 250 500 1,000m

図 4.8.2-1(1)
テレビ受信障害予測結果
(地上デジタル放送)

川崎市幸区



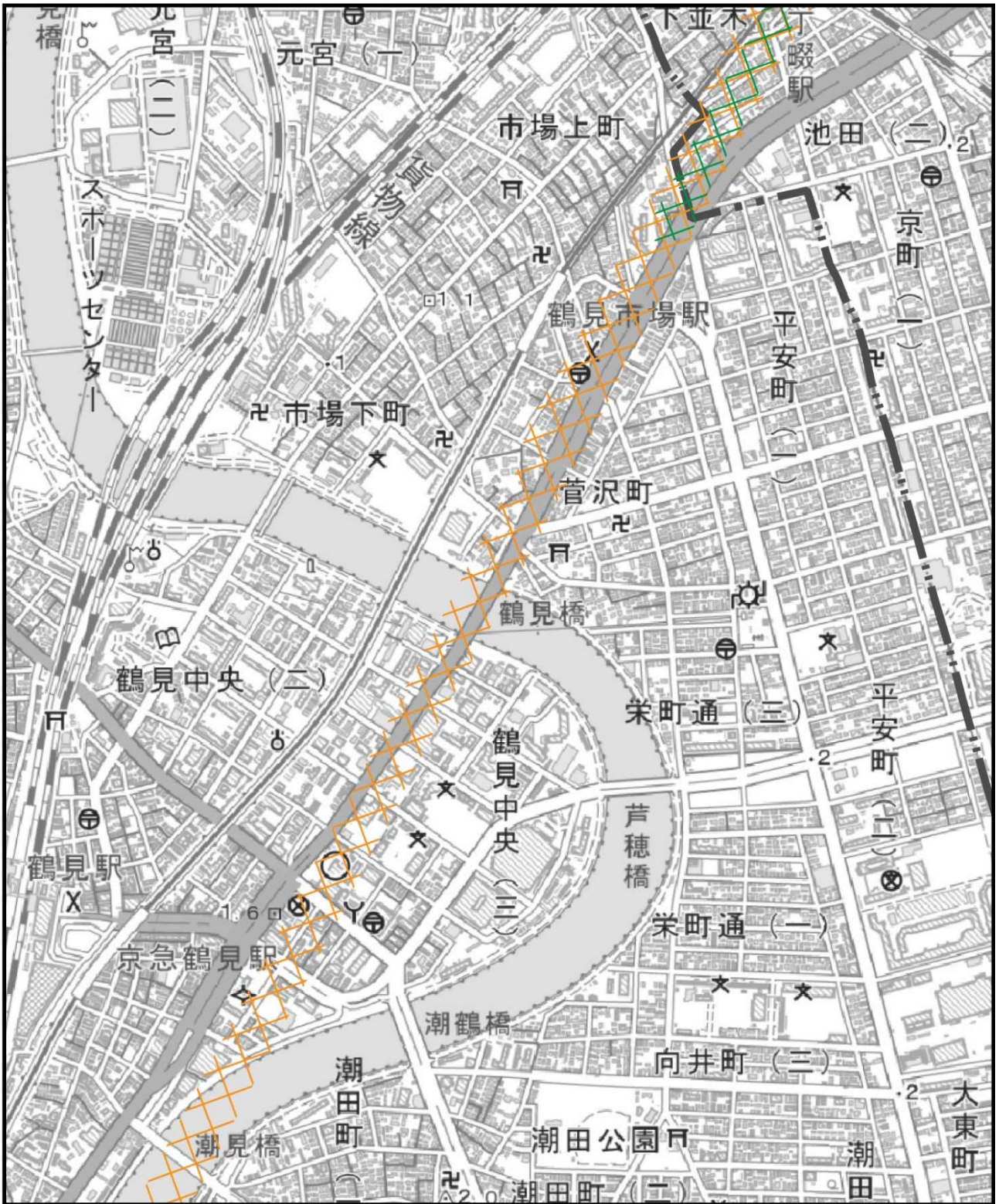
凡例

- | | | | |
|--|-----|--|------------------------|
| | 計画地 | | 遮へい障害予測範囲
(東京局 広域局) |
| | 市界 | | 遮へい障害予測範囲
(東京局 県域局) |
| | 区界 | | 遮へい障害予測範囲
(横浜局 県域局) |









0 100 200 400m

図 4.8.2-1(2)
テレビ受信障害予測結果
(地上デジタル放送拡大図 1/3)



凡例

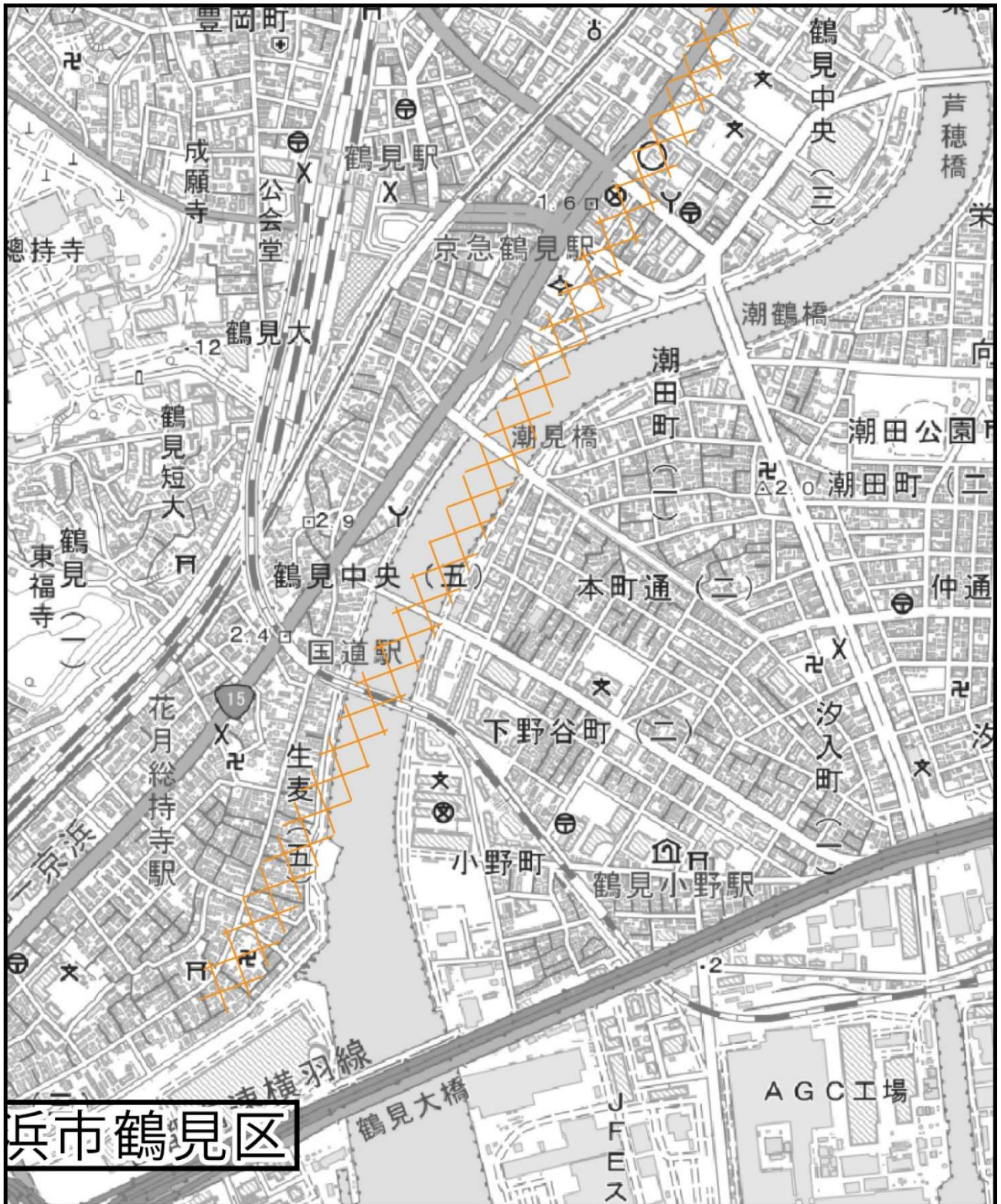
- | | | | |
|---|-----|---|------------------------|
|  | 計画地 |  | 遮へい障害予測範囲
(東京局 広域局) |
|  | 市界 |  | 遮へい障害予測範囲
(東京局 県域局) |
|  | 区界 |  | 遮へい障害予測範囲
(横浜局 県域局) |



Scale 1:10,000



図 4.8.2-1(3)
テレビ受信障害予測結果
(地上デジタル放送拡大図 2/3)



兵市鶴見区

凡例

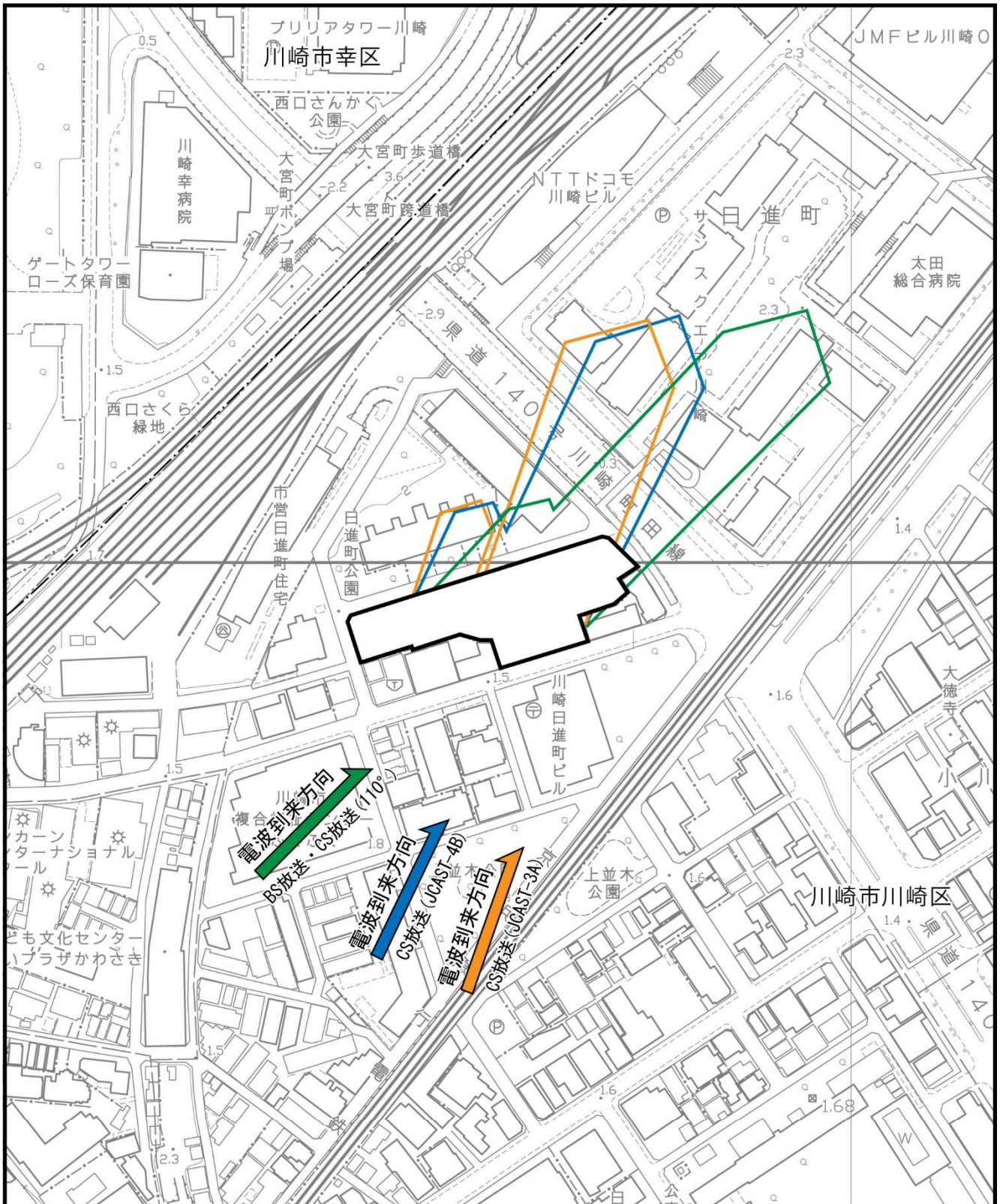
- 計画地
- 市界
- 区界
- 遮へい障害予測範囲 (東京局 広域局)
- 遮へい障害予測範囲 (東京局 県域局)
- 遮へい障害予測範囲 (横浜局 県域局)



Scale 1:10,000



図 4.8.2-1(4)
テレビ受信障害予測結果
(地上デジタル放送拡大図 3/3)



凡例

- 計画地
- 区界
- 遮へい・障害予測範囲 (BS放送・CS放送110度)
- 遮へい・障害予測範囲 (JCAST-4B)
- 遮へい・障害予測範囲 (JCAST-3A)



Scale 1:2,500



図 4.8.2-2
テレビ受信障害予測結果
(衛星放送)

イ. 評価

東京スカイツリーから送信される地上デジタル放送については、広域局が南南西方向に最大距離約 1,010m、最大幅約 90m、県域局が南南西方向に最大距離約 3,940m、最大幅約 90m の範囲で発生し、テレビ受信障害の影響を受ける建物は広域局が 188 棟（うち対策済 73 棟）、県域局が 659 棟（うち対策済 328 棟）と予測する。TVK タワーから送信される地上デジタル放送については、東方向に最大距離約 50m、最大幅約 40m の範囲で発生し、テレビ受信障害の影響を受ける建物は 2 棟（うち対策済 2 棟）と予測する。

衛星放送の受信障害の影響範囲は、北東方向に最大距離約 150m、最大幅約 80m の範囲で発生し、テレビ受信障害の影響を受ける建物は、7 棟と予測する。

計画建築物の建設によるテレビ受信障害に対しては、工事中におけるクレーン未使用時にはブームを電波到来方向に向ける等の適切な対策を講ずる。計画建築物によるテレビ電波受信障害が生じた場合には、関係者と十分協議した上で適切な対策を講ずる等の環境保全のための措置を講ずる。

以上のことから、良好な受像画質が維持され、現状を悪化させることはないものと評価する。